



**2022 - 2023 SEASON**

**東海シーガルズ  
YEAR BOOK**

2022-2023 SEASON TEAM SLOGAN

# Breakthrough



2018年は家族になり2019年は考動し  
2020年は限界を超え2021年は一つになった。  
それでも日本一には届かなかった。  
殻を破ろう。何枚でも。もう悔しい想いはしたくない。





# 東海シーガルズの歴史

## チーム沿革

- 1980年 4月 東海大学学生寮（学生会館）有志により発足
- 1982年 3月 新関東学生プライベート連盟イースタンリーグ加盟
- 1984年 7月 イースタンリーグ解散に伴い脱退
- 1986年 3月 シーガルズ5周年記念パーティ開催同時に社会人チーム発足
- 1995年 PFAリーグ優勝 東日本選手権準優勝
- 2003年 8月 TSナイツ解散により新メンバー加入
- 2010年 シーガルズ創立30周年記念パーティー開催
- 2017年 4月 ヘルメットのカラー変更
- 2018年 4月 チームロゴ作成
- 2019年 2月 第一回 全鷗会 開催
- 2021年 11月 ユニフォームデザイン変更
- 2022年 4月 JPFF東日本ベスト4進出



# 主将挨拶

みなさん、初めまして！

2022年度主将の永田です。

東海シーガルズに入団して今期で7シーズン目、主将を背任して2シーズン目になります。この場を借りて東海シーガルズの簡単な紹介とチーム作りに対する私の思いについてお話ししたいと思います。

東海シーガルズは現在選手、スタッフ合わせて40名程度で活動しています。下は高校生から上は還暦越えまで幅広い年齢層の部員が所属し、全国制覇であるオーシャンボウル優勝を目指して日々活動しています。私が入団した2016年は部員数が20名程度で、練習の参加人数はせいぜい5名程度だったため、現在は毎週25名程度練習に参加していることを考えると飛ぶ鳥を落とす勢いでチームが成長していると感じます。

そんな東海シーガルズで主将をさせてもらっている私がチーム作りをする上で大切にしていることは一言で言うと「仲間」です。東海シーガルズはアメフトのクラブチームなので真剣にアメフトに取り組むことはもちろんですが、私は東海シーガルズを通じてアメフトだけの関係ではなく一生の「仲間」を作れる場所にしたいと考えています。アメフトはいずれできなくなるかもしれないですが、例え東海シーガルズを離れたとしても同じ時代に所属していた仲間が昔話に花を咲かせたり、アメフト以外の趣味で交流できたりするような、そんな関係を築けるチームを目指しています。理想のチームを作るために普段の練習や試合の雰囲気作り、それ以外の交流（BBQや飲み会など）を大切にしています。東海シーガルズのことを少しでも気になったら是非一度練習に遊びに来てみて頂ければと思います。ここまで読んで頂いていいなと思ったなら東海シーガルズを気に入ること間違いなしです！

東海シーガルズは、経験者はもちろんですが、アメフト未経験者やスタッフ未経験者の方々も大歓迎しています。皆さんと会える日を楽しみにしています！

1、2、3、シーガルズ！！

## 【経歴】

2016年度：東海シーガルズ入団、ディフェンスリーダー就任

2017年度：ディフェンスリーダー

2018年度：ディフェンスリーダー

2019年度：キッキングリーダー就任

2020年度：キッキングリーダー

2021年度：主将就任

2022年度：主将



永田 憲行

# ヘッドコーチ挨拶



文岩 光一

この度、こうしてチームのイヤーズブックが完成して皆様にご覧頂ける運びとなりました事に付いて、まずはイヤーズブック発行担当者と発行にご協力頂いた全ての方に感謝と御礼を申し上げます。

さて、今シーズンのリーグ戦の結果は、Bブロックを全勝で迎えて王者・浦和ウラワーズとの最終戦に臨みましたが、力及ばず敗れ残念ながらブロック2位となり、プレーオフ1回戦へ回る事になりました。

結果はAブロック3位の鎌倉ラザロに0 - 20で敗戦し、1月15日のJPFF東日本選手権、準決勝に駒を進めることが出来ませんでした。

ところで、試合戦績を離れてシーズンを通してチームの活動を振り返ってみますと、有志によるこのイヤーズブックの発行実現が象徴する様に、部員の自主的な意志による積極的なチームへの関わりが目立つようになり、良いチーム文化が醸成された1年間だったと思います。春と秋の二度に渡りチームのBBQが開催されたり、決起会と言う名目の飲み会もたびたび企画された事は、チームの一体感醸成とメンバー間の意思疎通にも大いに貢献しました。またリーグ運営に関する仕事分担についても積極的に多数の部員が参加する様になり、リーグに対しても良い貢献が出来るチームになりつつあると思います。

一方、プレーに関しては、試合に備えたスカウティングをチーム全員で分担してデータ分析し、そのデータを踏まえたwebミーティングも確り行う事が出来たのは、大変良かったと思います。『東海シーガルス』にはアメフト未経験者も在籍しているので、専門的な作業に関しては経験者がサポートしてデータを完成させる等、未経験者にとってもプレー以外にアメフトの奥深い部分を実感する事が出来て、良い経験になったのではないかと思います。この様なチームの文化が醸成出来たのも、キャプテンを先頭に今年のチーム幹部がリーダーシップを発揮し、それに応えて部員各自が自覚を持ってチームに参加してくれた事が要因だと思えます。

今後の目標としては常にオーシャンボウル優勝が狙えるチーム作りは勿論ですが、今のチームの文化を定着・継続させ、各自が『東海シーガルス』を真に自分のチームとして強く認識して関わって貰える様な、部員にとっての『我が家』や『故郷』の様な存在として感じて貰える様な、そんなチームになったら素晴らしいと思っています。

最後に私個人的には3人の息子に恵まれて、アメフトに洗脳すれば将来チームに入部して貰えるかも知れないと期待して、幼いころから子供とアメフトごっこをして遊んでおりましたが、ある日、当時既にサッカーに熱中していた子供たちに「スポーツの中でアメフトは何番目に好きか？」と尋ねたところ、「100番目」と言われてその日からアメフト洗脳を諦めました。なので、その代りと言う訳ではありませんが、いつの日か部員のお子さんの中から選手やマネージャーとして入部してくれる様な事が実現したら、どんなに素晴らしい事だろうと夢見つつ、アメフト48年目・『東海シーガルス』としてはシーズン42年目の終盤を迎えました。

このイヤーズブックを見て頂いた多くの方に『東海シーガルス』と言う魅力的なチームを知って頂き、少しでも興味を抱いて頂けたら大変嬉しく思います。

# ベテラン選手代表

シーガルス歴17年の鈴木です。平素は東海シーガルズの活動を応援頂き誠にありがとうございます。

シーガルスに20代の頃来た時には幅広い年齢層の人がおり、自分が40代になってもまだアメフトやってるとは想像できないな~と思いながら、もう自身も40代に突入しチーム内でも上から数えたほうが早い年齢になってしまい、引退も考える年齢になってきました。

長年東海シーガルスでプレーさせていただいておりますが、一緒にプレーしてきた仲間や引退してからもシーガルスに関わってくれたり、色々な形でチームを支えてくれるOBの方等、東海シーガルスに関わって来られた多くの人達がいるからこそ、チームが存続し続けていて自分がプレーができるんだということを噛み締め感謝しながら、まずは自身がプレーできるところまでプレーしていきたいと思います。

最後に、私もまだ現役まだやってますので是非OGOBの方、遊びに来てください！



鈴木 敬三

# 新人選手代表

今年よりシーガルスの一員となりました木下です。平素は東海シーガルズの活動を応援頂き誠にありがとうございます。

入部の決め手は、大学時代の先輩がいたことやKCFF出身の選手が多く活躍されていたことです。また、インスタやブログなどSNSに力を入れ、活発に活動している様子が伺えたからです。

30歳での入部となりましたが部内の序列ではまだまだ若手・・・さらに、これまで本職ではなかったLBを始めました。周りのメンバーもこれまでの経験を活かしたり、別のポジション・コーチ・マネージャー・広報活動などに挑戦し、様々な形でチームにフィッティングしているのがシーガルズのよさでもあると感じています。

新たなポジション・JPF特有の冬シーズンなど未経験のことに挑戦できることを喜び、チームに貢献していきたいと思います。是非、一緒に新しいことに挑戦し共に優勝を目指しましょう！このチームは挑戦が出来る土壌があります！



木下 真志

# 復帰選手代表

今シーズンより、3年ぶりにチームに復帰させて頂きました佐嶋です。まずはこの場をお借りし、Xリーグに挑戦したいという私のわがままを応援して下さいましたチームの皆さんに感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

2020年から続くコロナ禍により、やむを得ずアメフトから離れざるをえなかった方が沢山いらっしゃいます。一度競技やチームから離れるとなかなか復帰しづらいのが普通かと思いますが、東海シーガルの皆さんには以前と変わらない【仲間】として温かく迎え入れて頂き楽しく本気でフットボールに取り組んでいます。今年、コロナなどでチームから離れていた6名がカムバックしました。一度チームから離れてしまったOG、OBの皆さん、まずは試合や練習に是非遊びに来てください！変わったこともあれば変わらないものもあります。是非、シーガルスファミリーとして今一度お力を貸して下さい！

また、アメフトチームをお探しの方、東海シーガルスはスポンサーを持たないクラブチームです。何かに依存することなく自分たちの力でアメフトを楽しんでいます。自分のためだけにプレーするフットボールは学生やXリーグとまた違った楽しさがあります。是非、一緒に楽しく本気で自分のペースでアメフトやりましょう！



佐嶋 宏樹

# マネージャー代表

「皆さん、こんにちは」  
から毎回ブログを書いて3年が過ぎ未経験、知り合い選手がいない状態からスタートしたマネージャー活動は気が付けば3シーズン目を駆け抜けています。

「アメリカンフットボールというスポーツはカッコいい」  
それを近くで見たい一心で飛び込んだ世界ですが、知れば知る程楽しく奥深くこんなに面白いとは思ってもみませんでした。

次第に「アメリカンフットボールがカッコいいから」から「シーガルの選手が勝利して喜んでいる姿をもっと見て喜びを分かち合いたい」と思う様になりました。

チームとして成長していく過程が見られるのはマネージャーとしての特権であり喜びでもあり楽しみでもあります。

今の私の夢は「日本一にチームがなる時にマネージャーとしてグラウンドに立っている事」です。

これからもチームの一員として頑張りますので皆さん、東海シーガルの応援をよろしくお願いします。マネージャーさんも大募集中です！！経験がなくても大歓迎です！



福島 洋子

# 今年度の活動①

## 練習試合 VS 立正大学 14 - 28

今シーズン初戦は6月の猛暑日の中、立正大学にて行いました。立ち上がりから相手の猛攻を受け失点を重ねましたが後半はパスを中心に立て直し反撃も追いつけず敗戦。試合後、お互いのチーム同士でレビューを行い課題の修正に取り組めた有意義な試合となりました。**MVP**には多くのパスキャッチでTDを奪うなど活躍した#14 三上 が選出されました。



## 春のOP戦 VS 鎌倉ラザロ 7 - 6

猛暑日に中行われたオープン戦。立ち上がりからラザロの猛攻を受け失点もその後はディフェンスが粘り試合は膠着状態に。オフェンスは#4 QB川田のラン、パスで着実にゲインし#15 塚田 へのTDパスをヒットさせ得点。得点後のキックも#5 角が冷静に決め逆転に成功。その後のラザロも猛攻をしのぎ切り今シーズン初勝利を収めました。**MVP**はTDパスをキャッチした #15 塚田が選出されました。





# 今年度の活動②

## リーグ戦 WEEK1 VS ワイルドギース 7-6

立ち上がりにはディフェンスが相手を大きく後退させチャンスを作り先制。その後はワイルドギースの猛攻が続き苦しい展開。耐えてきたディフェンスでしたが相手の攻撃を防ぎきれずTDを許してしまいます。その後、逆転を狙った2ポイントコンバージョンをディフェンス陣が死守しリードを守り切りリーグ戦初戦勝利を飾りました。MVPはキックゲームにて大活躍だった#15 塚田が選出されました。



## リーグ戦 WEEK2 VS ブランディングス 13-12

毎年接戦となるライバル対決は今年も大接戦。前半はお互いのディフェンスは好守をみせ0-0で折り返します。後半、シーガルズのディフェンスがターンオーバーをおこし敵陣にて攻撃権を奪取。この日初スターターQB #3 松永の指揮の下、#36小俣 #33 鈴木のランでゲインを重ね先制点を奪うも4Qに入り相手猛攻を受け逆転されます。2ミニッツオフェンスにて逆転を狙うシーガルズは小俣のランが爆発し終了間際に逆転TD。MVPは2TDを獲得した#36小俣が選出されました



# 今年度の活動③

## リーグ戦 WEEK 3 VS 横浜 甲府 合同 55-0

試合開始直後から#14三上へのロングパスを連続で成功させ先制TD。さらに#15塚田の頭脳的なプレーもあり1Q早々にリードを拓けます。ディフェンスでは#75松本のQBサックや#56油野のハードヒットによりファンブルさせ#44瀧口がリカバーTDするなど危なげない試合運びにてリードを拓けていきます。MVPには2本のTDパスを決め大量得点の立役者となった#8井上が選出されました。



## リーグ戦 WEEK 4 VS 浦和ウラワーズ 0-28

開始直後から猛攻を受けるも#9海原を中心としたディフェンス陣が耐えしのぐ展開。さらにナイスパントで大きく陣地を挽回しチャンスを迎えるも浦和の堅守に阻まれ無得点となります。後半、オフェンスは#14三上へのパスを中心に敵陣5YDまで攻め込むもあと一歩が出ず得点ならず。その後力尽きたシーガルズは防戦一方となり最終スコア0-28で試合終了となりました。MIPには数多くのタックルで浦和の猛攻を止め続けた#24間正が選出されました。



# 今年度の活動④

## プレイオフ VS 鎌倉ラザロ 0-20

必勝を期した一戦。ラザロのリターンから試合開始。ファーストドライブにてシーガルズ側の一瞬の間をついたパスにて先制されます。その後のシーガルズのオフェンスはラザロの激しいディフェンスにシャットアウト。その後追加点を取られるもラザロのキックを止め0-13で前半を折り返します。後半、シーガルズ側のディフェンスが奮起し3回のターンオーバーを起こし反撃の狼煙を上げますがシーガルズ側のオフェンスもファンブル、インターセプトと波に乗れないままQBを怪我で欠き万事休す。0-20にて敗戦となり2022年シーズンは終了となりました。MIPには主将欠場の穴を埋めディフェンスを支えた#0 木下が選出されました。



# 活動報告 番外編①



# 活動報告 番外編②



# 懐かしい写真①



昔年夢を叶えたアメリカンフットボール選手会 第1回らいらっくボウル 祝賀会と懇話会



# 懐かしい写真②



# 2022~2023 SEASON ROSTER

◎ 新規登録

## PLAYER

#0	木下 真志	LB	筑波大学プロミネンス	◎	#32	林田 真斗	RB	徳島大学パイレーツ	◎
#2	納富 理弘	DB	群馬大学トゥルーパーズ	◎	#33	鈴木 敬三	WR S	法政大学ビーバーズ	
#3	松永 真輝	QB	九州工業大学ワイルドギース	◎	#36	小俣 匡平	RB	筑波大学プロミネンス	
#4	川田 達也	QB H	法政大学ビーバーズ		#40	富田 凌平	LB	早稲田大学レブルス	◎
#5	角 遼太郎	DB K	千葉大学ポセイドン	◎	#44	瀧口 新之助	DL	世田谷ブルーサンダース	
#7	鞆 海多	DL	清風高校スネイクス	◎	#45	曾我 一成	LB	三島高校ポセイドンズ	◎
#8	井上 太稀	QB	法政大学オレンジ		#50	茂上 亮	OL	成蹊大学ゼルコヴァーズ	◎
#9	海原 友希	DB	県立広島大学ナイツ	Defense leader	#56	油野 聖	DL	関西学院大学ファイターズ	
#11	佐々木 匠	DB	鳥取大学レイカーズ	◎	#57	若尾 弘信	DL	日本大学ファニーブレイブス	
#12	工藤 直志	QB WR P	法政大学ビーバーズ		#58	佐嶋 宏樹	DL	成蹊大学ゼルコヴァーズ	◎
#14	三上 祐己	WR	桜美林大学スリーネイルズクラウンズ		#59	野口 雅弘	OL	慶應義塾大学ナイツ	
#15	塚田 亮	WR	未経験	COMPETENT	#63	福原 光海	OL	県立広島大学ナイツ	
#20	吉井 怜	DB	筑波大学プロミネンス		#74	佐々木 崇博	OL S	明治学院大学マーヴェリックス	
#21	並木 悠	LB P	成蹊大学ゼルコヴァーズ	◎	#75	松本 太郎	OL	法政大学ビーバーズ	Offence leader
#23	江森 樹	DB	千葉大学ポセイドン		#76	久保 達也	OL	兵庫県立大学トレイルブレイザーズ	
#24	間正 雄太	DB	横須賀学院高校イーグルス		#77	加藤 達弥	OL	未経験	
#25	関谷 紀彦	WR	愛媛大学ボンバーズ		#79	中田 侑	OL	未経験	◎
#28	永田 憲行	LB P	徳島大学パイレーツ	CAPTAIN	#80	野口 功	WR	法政大学ビーバーズ	
					#98	加藤 雅利	DL	未経験	

## STAFF

HC 文岩 光一

DF coach 市場 計輔

OL DL coach 藤澤 正勝

Special team Coordinator 前島 幹

coach 石山 茂

coach 小川 龍

coach 中村 義将

coach 川田 真

coach 美松 光

MGR 福島 洋子

MGR 廣川 美幸 ◎

MGR 伊藤 里佳子 ◎

# BREAKTHROUGH





# 各種案内

チームホームページ



インスタグラム



フェイスブック



月曜からアメフト様作成  
チーム紹介動画



ツイッター



ブログ  
(マネージャーさんによる  
チーム1のキラークンテンツ！)



チームアドレス  
tokai.seagulls2020@gmail.com

チーム口座  
トウカイシーガルズ  
ゆうちょ銀行  
098  
普通預金 3563261

(寄付金はチーム名義の  
レンタル倉庫費用などに活用  
させていただきます)



# 新戦力来む

Tokai Seagulls football club

アットホームに、そして本気でアマフトをするチームです。  
経験者はもちろん未経験者もフランクのある方でも大歓迎です。

毎週日曜 8時半より練習見学体験会実施中

場所 京浜急行 六郷上り手駅徒歩5分

東京都大田区南六郷3丁目23-2

多摩川六郷橋緑地グラウンド (駐車場完備)

募集ポジション

OL QB TE RB WR DL LB DB K PS

coach staff trainer MGR



# アメリカンフットボールはやわかり♪

アメリカンフットボールは...  
4つのクォーター(1クォーターは12~15分)の間に、  
たくさん点を取った方が勝ちだ! それだけさ!

発行日: 2011年8月20日(第4刷)  
発行: 日本アソシエイト出版  
http://thebook.jp



イラスト: 藤原 高樹 (http://www.kenji.net)

## 0 点の取り方

この中でボールを取ったり、ボールを持って入ったりしたら**6点**!  
これが「タッチダウン」だよ。  
タッチダウンはちょっと特別。成功したらおまけ攻撃がもらえるよ! おまけ攻撃も成功したら、さらに点ももらえるんだ(1点や2点)。  
トライ・ポイント

蹴ってこの圏を通ったら**3点**!  
フィールド・ゴール  
おまけ攻撃はもらえないよ。

★通称の文字は、専門用語だよ。最初は覚えられなくても大丈夫。



審判が両手を上げた時は最高の成功! 必勝しているチームの得意なら、同じように両手を上げて喜ぼう!

## 0 攻撃の進め方

まず4回の攻撃権利がもらえるよ。この4回の間に●を踏めることができれば、新しくまた4回もらえるんだ。ファースト・ダウン

4回攻撃しても●を踏えられなかったら、攻守交代。

そうやってどんどん攻撃を続けていこう! まずは●が目標だ!

4回の攻撃でここを踏えよう

今のボールの位置と、別のボールの位置がここを踏えよう。

攻撃が止まった瞬間

●と●の間は10ヤード

※10ヤードはだいたい約9メートルくらい

## 0 反則

反則があったときは審判が黄色い旗を掲げるよ。  
イエロー・フラッグ  
反則したチームは、後ろに下げられるんだ。下がる距離は反則のレベルで変わるよ。



ボールがどこにあるかわかんない?  
そう、わかんないよね! パスを受け取る人やボールを持って走る人を見れば、だんだんわかってくるはず。

なんでいろいろ止まるの?  
攻の作戦も守の作戦も見えるためだよ。ちゃんと伝えておかないとプレイがばらばらになっちゃうんだ。